



片嶋裕美(OS5)

（裕美ちゃんがおじさんの
お願い聞いてくれたらな）

また？

しょうがないなあ…

やった♡

子供らしいまだ肉付きの
薄いお尻…

両手にすっぽり収まる
は良いサイズ感♡

もみ♡
もみ♡
もみ♡

おじさんおしり触るの
好きだよね…

好きなのは裕美ちゃんのお
尻だけだよ♡

えゝほんとかな…

この子は片嶋裕美ちゃん
時々塾に行く時間までの
暇つぶしに俺の部屋に来る

ん…
何でこんなラッキーな事にな
ったかというと…

三カ月前…

俺はとある人気ゲーム機の抽選に当たり
嬉しさのあまり、買った店の近くの公園で
箱を開けて眺めていた

今考えるといい大人がやるような行動
ではない気がするが…

へえ
こんな感じなんだ

フッ…

そんなときその少女は突然
傍らに立っていた

それこの前発売
されたやつですよねっ！

そうだねっ

うわーいいなー

わ

ビッ
ッ

えっと…
じゃあ遊んでみる…？

いいんですかっ！



その後、充電しないと遊べないと
気づいた俺は「また今度ね」と約束をし
その場を収めようとしたのだが、その子は
家についてくると言い出した

ニニが
部屋なんだ？

家に向かう道すがら話を聞いてみると
少女は学校が終わり、塾が始まるまでの間
暇つぶしによくあの公園を利用している
らしい

少女の家は共働きらしく家に帰っても
誰もいなくて寂しいのだという

わー
マンガ
いっばいあるね

初対面の俺にこうも懐いてくるのも
そういう寂しさの裏返しかもしれない

少女は思いの外
俺の提案を喜んでくれた

自分で提案しておいてなんだが
この子の無防備すぎる態度に
若干心配になりつつも、内心では
別の感情が沸き上がってきていた。

そこから俺の計画は始まった

マンガ
好きに見て
いいの？

ほんとに？

そこで俺は暇つぶしにこの部屋を
使ってもいいよと提案した

それから彼女は本当にうちに
ちよくちよく来るようになった

おじゃましてーす

そこで俺は少しエロ目の漫画を
本棚に仕込んだり…

うわぁ…

近寄ってゲームで
一緒に遊んだり…

徐々に距離感と倫理観の
たがを緩めるようにしむける

あは

は

それからいたずらのていで
少しずつボデイタッチを増やしていった

は
は
は
は

フキッ

は
やめ

は
は

最初つま先から

は
は
は

それから少しずつ触る
場所を増やしていった

あれから時間はかかったけどお尻くらいは揉ませてもらえる関係になった♡

最近ではお尻を撫でるという建前で、徐々に股間部を弄るというプレイを楽しんでいる

裕美ちゃんの小さなお尻を持ち上げ、肛門から恥骨の間を指でなぞる様に擦り付ける

もうただお尻を撫でるのは違う行為だと裕美ちゃんも気付いてそうだが、気持ちが良いのか文句を言われた事はなかった

あゝ早くここを直接触りたい♡

ねえ今日はおっぱいも触らせて
欲しいなあ♡

おっぱい触ったら裕美ちゃんも
もつと気持ちよくなれると思う
んだけどなあ…

え…

ん…

んっ！

ブロッ

やった！裕美ちゃんのおっぱい解禁っ！

今までは恥ずかしがつて絶対
触らせてくれなかったのに♡

それじゃ遠慮なく…♡

かっ♡

あっ





おおっ思ったより良い反応♡

これなら一気に...

ズボン

ステップを上げるっ!

ふえっ?

えっ?
ズボン...手っ...!

うわっ柔らか♡

この薄布一枚向こうに
裕美ちゃんの...♡

や...だめだよおじさん...

はっ

あせ

あせ

ズボン...脱がさないで...

はっ

はっ

ぐり

そ...
そんな事...ない...

はっ

はっ

パンツ越しても裕美ちゃんのクリ丸わかり♡

徹底的にイジメてあげるからね♡

ホントかなあ♡

えいでも裕美ちゃんのこども
ぴくぴく気持ちいいって言ってるよ♡

ん♡

ん♡

♡

ん♡ うん♡ やっ♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡



はーい裕美ちゃんの
大切なところを見ようねー♡

うは♡まだつるつるなんだね♡

ピンクの小さな孔が
ひくひくして…

見えて…

だめ…

おいしそう…♡

小○生のクリ…

勃起してる…♡

小○生の…ロリまん…♡

中から蜜が…
溢れて来る…♡

これだけ感じてるなら
もう大丈夫だろ♡



あーもう我慢出来ね♡
今日決めちゃお♡

はっ

おじさん…何でズボン脱いで…
おちんちん出て…

裕美ちゃん…もうおじさんと♡
セックスしちゃおう♡セックス♡

はっ

せ…せっくすって何？

セックスはね、おちんちんと女の子の
部分をくっつけ合う事だよ♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

大丈夫♡大人の恋人同士なら
みんなやってることだよ♡

おじさん…
なんか今日怖いよ…

はっ

はっ

はっ

はっ

へでも…私とおじさん…

恋人じゃないよね…?

...

ほらっ！練習…練習だと思っっ！

あ♡

ねっ♡セックスしちゃう♡

ねいっ♡ねっ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

しゅる…♡
せつくす…しゅるから…♡

ぬ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

あ♡

これよりもっと
気持ちいいんだっ？

ぐり

ひん♡
ぐり

ほらっ♡

ほらっ♡

あ♡
ゆび…とぬこ…♡

しゅる♡

しゅる♡



おっ♡おっ♡ぬるぬるの孔に
ちんこが締め付けられる…

おじやっ…

「おなか…くるしい…」

34年間、風俗とオナホしか使い道なかった
俺のちんこが小○生の体にずっぽり入って…

もつと奥に入れられそうだけど…

膣穴が未成熟なのか入っていかないな…

「裕美ちゃん
ちよっと動かすね♡」

すぐ気持ちよくなるからね♡

この子の初めては俺が貰ったんだ♡

うわ…ロリ穴が吸いついて…

カリ首が…膣壁に擦れる…♡

ドチュッ

気持ちいい……♡

ドチュッ

気持ちいい……♡

ドチュッ

ん♡

ドチュッ

ん♡

ん♡

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

いつまでもこの小さい孔に
ちんこ擦り続けてたい……♡

ん♡
グッ
グッ

裕美ちゃんも気持ちいいよね？♡

ん♡

どちゅ

どちゅ

どちゅ

ん♡
ん♡
ん♡

風俗なんかと全然違う…♡

これが子孫を残すための本当のセックス…♡

ずちゅっ

ずちゅっ

ぐぽっ♡

ぐぽっ♡

ずちゅっ

はっ
はっ

はっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

こんな…子供相手なのに…
本能がちんこを一番奥に突き入れたがつてる…♡

ずちゅっ

おっ
おっ

ぢゅぽ。

ぢゅぽ。

ぢゅぽ。

ああもう何も考えられね…♡

ずっ♡

ぐぽっ

はっ♡
はっ♡

まだこんな…華奢な体なのに…
俺の種仕込みたい…♡

ぢゅぽ

はっ♡
はっ♡



あっ♡あっ♡
精子が上がってきた…っ♡

精子中に出すよっ!

だす…?
「せーしって…なに…?」

はっ
じゅっ

じゅっ

じゅっ



精子は…(かう)赤ちゃんの種の…事

交尾って…学校で習わなかった?

えっ?

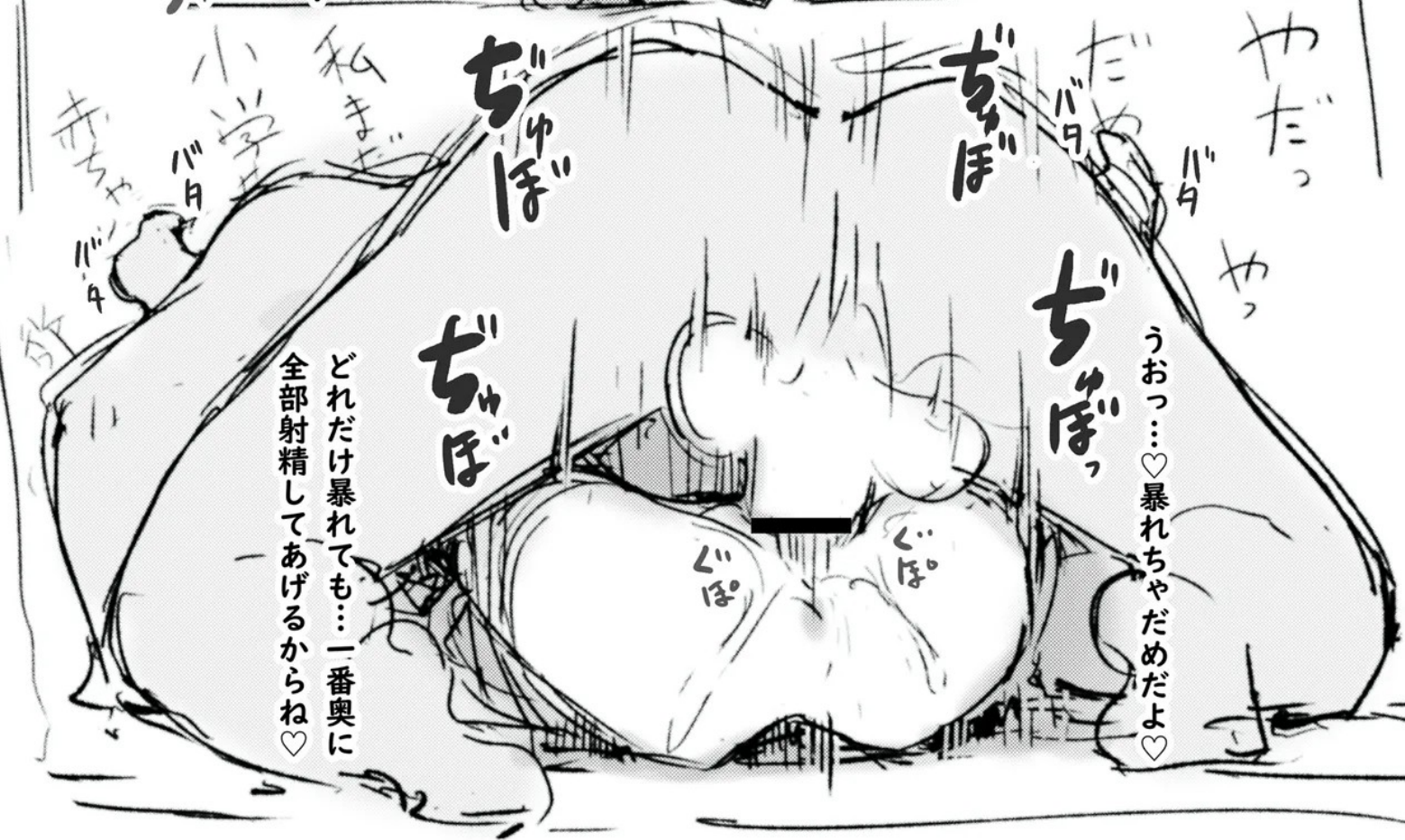
実はセックスって…人間の
交尾の事なんだ

裕美ちゃんは…今おじさんと
赤ちゃん…作ってるんだよ♡

えっ?

あかちゃん…?

じゅっ



うおっ…♡暴れちゃだめだよ♡

どれだけ暴れても…一番奥に
全部射精してあげるからね♡

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

いぽ

いぽ



あ♡

あ♡

うおっ♡抵抗してちんこ押し出そうとするせいで膣が…締まる…っ♡

ごめんね…♡

裕美ちゃんの人生、おじさんの性欲処理に使っちゃうね…♡

ちんこちんこ

バッ

バッ

ん♡

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

ん♡

やっやっ

め♡

ちんこちんこ

膣内で射精するだけで
滅茶苦茶にできちゃうんだ♡
コツコツ努力してる子供の人生…

あ♡

やっやっ

やっやっ

射精

ん♡

!!

おじさんの赤ちゃん孕んで…

やだあ…

めえ…

どろろ
やっ♡

びゅる
びゅる
びゅる

人生台無しになっちやえつつ♡

どろろ♡

どろろ♡

おあああ…♡

俺、本当に
射精しちゃってる…♡

ひゅ

こんな…
子供の子宮に…

種付けしてる…♡

どろろ♡

どろろ♡

あゝ射精止まらね…♡

金玉の最後の一滴までこの子
の子宮に注いでやるからな…

今日まで普通の
小〇生だった子に…

俺の遺伝子継いで
もらうんだ…♡

孕め…♡

孕め…♡

妊娠しろ…♡



ふう…ふう…

ずる…

ぽっ

一回でこんな出るなんて…

ちんこ壊れるかと思った…



おわ…たの…?

わたし…

じゅ…

じゅく…いかなくちや…

まだまだこれからだよ♡
裕美ちゃんがセックスしたい
って言ったんだからね♡

ぢゅる

塾には休みの連絡いれてあげるから
おじさんといっぱい頑張ろうね♡



招来、裕美ちゃんに恋人が出来たら
やるかもしれないこと…
今日で全部予習しちゃお♡

ちゅ

ちゅ
ちゅ

かっ♡

あれ…
今キスしちゃったの…?

わたしなんで…

いっ

おっ

おっ

あ

いっ

あ

いっ

こんな事してるの…?

放課後の塾までの時間…

ちゅ
ちゅ

と持ちこたえ
裕美ちゃん♡

どゅ

精液あふれ
ローションだっ♡

おじさんと楽しく
遊んでただけなのに…

あ♡

あ♡

あ♡

おじさんがおなかの中おちんちんで
ズンズン突くたび、くるしさと変な気持ちで
頭がぐわんぐわんする...

ローマン...♡
と持ちこ...♡

あ♡
や♡

裕美ちゃんも
と持ちこ...?

わたしがいくら「やめて」って
お願いしてもおじさんは聞いてくれない...

むしろ何か喜んでるみたい...

と持ちこ...やわ

おまたとおなかのしげきで
あたまがまわらない...

おなかにみずがたまってる
みたいできもちわるい

お♡
お♡

また射撃...♡
ち♡
ち♡

おじさんがなにかいってる...

はやく...とめないとまたせーし
おなかにだされちゃう...

おじさんが私のお腹の奥におちんちんを強く入れる感触がして、
そこから暖かいものが広がっていくのを感じた…

おじさんが嬉しそうに声を上げる…
私はまた中にせーしを出されたの
だとわかった…

私が何度ダメって言っても
おじさんは聞いてくれない…
そんなに赤ちゃんが欲しいの…？

わたしまだ小○生なのに…

赤ちゃん…出来ちゃうのかな…



それから男は少女が塾に行つて家に
帰るまでの予定されていた3時間

少女と何度も性行為をした

裕美ちゃん♡
裕美ちゃん♡

あ♡
あ♡

あ♡

ドキッ

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

ドキッ

ドキッ

ドキッ

ドキッ

ドキッ

♡♡♡



男はその短時間に人生の全てを賭けて
いるかのように少女を責め立てた

かん!!

かん!!

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

3時間で15回の
射精が行われ

どかどか

そしてその全てが、
まだ幼い少女の
未成熟な子宮に注がれた

あ

あ

は

ん

ん

グ

ん

ん

ん

ん

REC

男が満足し、少女を解放する頃には少女から子供らしさはすっかり失われていた

体の隅々まで男に翻られ、綺麗な縦すじだった女性器は男の男根の大きさに合わせてだらしなく穴をあけている

そして、今朝までセックスも知らなかった少女の子宮には、百億以上の男の精子が泳ぎ回り

やがて、その一つが排卵されたばかりの少女の卵子に侵入し、融合を遂げた

ニほっ♡



少女は妊娠した

つが♡

END